

中学校第 3 学年

国語 B

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、1 ページから 14 ページまであります。
- 3 解答は、全て解答用紙(解答冊子の「国語 B」)に記入してください。
- 4 解答は、HB または B の黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使い、濃く、はつきりと書いてください。
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗り潰して(つぶ)ください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙の解答欄は、裏面にもあります。
- 8 調査時間は、45 分間です。
- 9 「国語 B」の解答用紙に、組、出席番号、性別を記入し、マーク欄を黒く塗り潰してください。

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(1から5は、段落の番号を表します。)

1 皆さんは、「犬も歩けば棒にあたる」、「花より団子」、「良薬は口に苦し」といったことわざを聞いたことがありますか。これらは「いろはかるた」に取り上げられているものです。「いろはかるた」は、

いろはにほへと ちりぬるを わかよたれそ つねならむ うみのおくやま けふこえて あさきゆめみし ゑひもせす
の四十七字に「京」の字を加えた四十八字を最初の字にしたことわざからできています。四十八のことわざを字札にしたものを読み、ことわざの意味などを表した絵札を取ります。

2 江戸時代から遊び道具の一つとして親しまれてきた「いろはかるた」ですが、一つ一つのことわざに着目してみると生活に役立つ知恵が多く含まれていることが分かります。近代の有名な作家である芥川龍之介あくとたがわりゅうのすけも、私は、「いろはかるた」に全て盛り込まれているのかもしれないといった内容を書き残しています。子どもにとっては少々難しいことわざでも、遊びを通して楽しみながら身近に感じたり学んだりすることができるのが「いろはかるた」のよさの一つだと言えます。

3 「いろはかるた」と一口に言っても、種類ではありません。例えば、同じ「い」で始まることわざでも、「犬も歩けば棒にあたる」、「石の上にも三年」、「一を聞いて十を知る」、「急がば回れ」など、時代や地域によって様々なものが取り上げられています。また、「犬も歩けば棒にあたる」は、生活や社会の状況によって異なる解釈が生まれています。それは、絵札を比較するとよく分かります。

4 ところで、皆さんはかるた遊びをしたことがありますか。お正月に家族で楽しむものの一つとして思い浮かべる人もいるのではないのでしょうか。「いろはかるた」で遊んだ経験はなくても、郷土をテーマにしたかるたや、漫画などのキャラクターが登場するか

【図】「犬も歩けば棒にあたる」の絵札



(左の絵札)
棒にあたってしまった
犬の様子。



(右の絵札)
子どもからえさをもら
えた犬の様子。

るたで遊んだことはありませんか。現在は、「郷土かるた」や「環境かるた」、「四字熟語かるた」など様々なものがあります。テーマや内容は違っていても、絵札と字札という形式で作られていることは共通しています。

5 現代のかるたが「いろはかるた」から受け継いだのは、形式だけではありません。例えば「郷土かるた」で遊ぶことを通して、私たちは生まれ故郷に伝わる昔からの風習や地域の特色などを学んだり、「環境かるた」で遊びながら環境への取り組みを知ったりすることができません。そう考えると、「かるた」は形式とともに、その内容も含めて私たちの生活と密接に関わりながら生き続けていると言えます。

一 この文章の段落相互の関係について説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 2段落は、1段落の内容と対立する事実を紹介している。
- 2 3段落は、2段落で示された意見に対する反論を述べている。
- 3 4段落は、3段落までの内容を踏まえて話題を広げている。
- 4 5段落は、4段落で示された疑問に対する答えを述べている。

二 本文中の【図】は、どのようなことを説明するために示されていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 地域によって特色や環境、昔からの風習などが異なっていることを説明するため。
- 2 生活に役立つ知恵を盛り込むために様々な絵札が必要になったことを説明するため。
- 3 時代の変化とともに子どもたちのかるた遊びの方法が変わってきたことを説明するため。
- 4 生活や社会の状況によって異なる解釈が生まれたことわざがあることを説明するため。

三 この文章を読んで「かるた」について分かったことの中から、興味をもったことについてさらに調べることになりました。次のア、イ、ウについて、それぞれの指示にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

ア この文章を読んで、「かるた」について分かったことを一つ書きなさい。

イ アについて、さらに調べたいことを一つ書きなさい。

ウ イを調べる手段を、次の①から③までの中から一つ選び（どの〈調べる手段〉を選んでもかまいません。）、その手段を用いて〈どのようなようにして情報を集めるのか〉を二十字以上、五十字以内で書きなさい。

なお、「③ その他」を選んだ場合は、あなたの考える調べる手段を解答用紙の（ ）に書きなさい。

〈調べる手段〉

- | | | |
|---------|-----------|-------|
| ① 学校図書館 | ② インターネット | ③ その他 |
|---------|-----------|-------|

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

ア

<hr/>

イ

<hr/>

←選んだ〈調べる手段〉一つに○を付けなさい。

ウ
〈調べる手段〉

①	②	③
※ ③を選んだ場合は、左に調べる手段を書きなさい。		
())

〈どのようにして情報を集めるのか〉

50

20

2

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

(星新「装置の時代」について。)

(最新「」」装置の時代」に。)

(星新一「装置の時代」による。)

(星新一「装置の時代」による。)

(注1) ヘアトニック^① 頭髪用の化粧品。

(注2) マイクロフィルム^② 本や書類、図面などを写して保存しておく小さなフィルム。

一 この文章には、エヌ氏のどのような生活が書かれていますか。次の□に当てはまる言葉を本文中から探し、漢字二字で抜き出して下さい。



に囲まれた生活

二 この文章では、――線部①「たしかに便利だ。こんなものができるとは、むかしの人は考えもしなかったろう。」と同じような表現が繰り返されますが、――線部②では「なにが便利だ、こんなことになろうとは、むかしの人は考えもしなかったろう」になっています。これらの表現の効果を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 現実のことではなく架空の話であることを明確にする。
- 2 これまでに描かれた全ての場面すべの出来事を正確に思い起こさせる。
- 3 最初に提示された疑問に対する答えを最後に明らかにする。
- 4 ものの見方や考え方が結末で大きく変わることを印象付ける。

三 この文章を読んで、あなたが感じたことや考えたことを、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。
なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

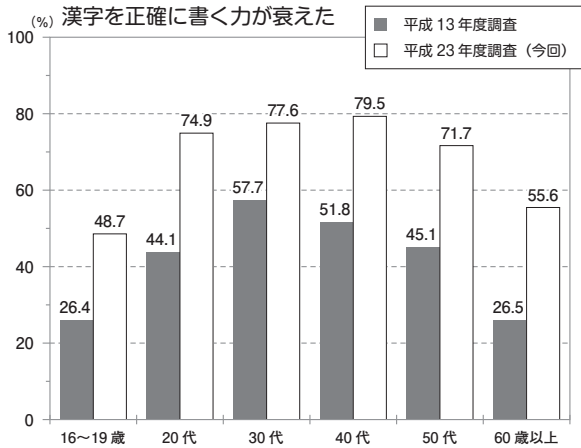
- 条件1 本文を引用して書くこと。引用する部分は、かぎかっこ「 」でくくること。
- 条件2 この文章について、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。
- 条件3 八十字以上、百字以内で書くこと。

次は、中学三年生の小川さんが興味をもった【新聞記事】と、それに関連して探した情報を小川さんがまとめた【資料】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【新聞記事】

漢字、正確に書けますか？

文化庁 国語に関する世論調査



携帯電話や電子メールなどの普及によって「漢字を正確に書く力が衰えた」と感じる人が66・5%に上り、平成13年度調査時より25・2%増えたことが20日、文化庁の「平成23年度国語に関する世論調査」で分かった。

「書く力が衰えた」66・5%

調査では、携帯電話や電子メールなどの普及による情報交換手段の多様化が、日常生活に影響を与えている例として思い当たることを複数選択で質問。その結果「漢字を正確に書く力が衰えた」と回答した人が大幅に増えた。年齢別に見ると、20代は50代で7割台となっており、平成13年度には2割台だった16歳と19歳と60歳以上でも、それぞれ、5割弱と5割台半ばとなっている。

また、全ての年代で平成13年度調査の結果よりも今回の調査結果の割合の方が高くなっており、最も差の小さい30代で19・9%、最も差の大きい20代では、30・8%の差となっている。

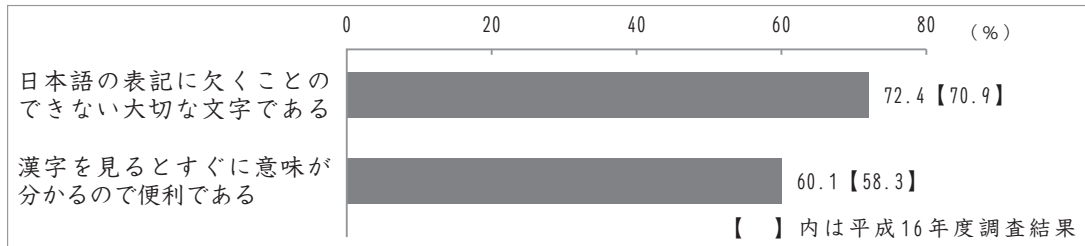
このほか「手紙やはがきは余り利用しないようになった」が15・6%増の57・2%、「手で字を書くことが面倒くさく感じるようになった」が10・1%増の42・0%となった。

中学校の国語科教諭(47)は「似た形の文字の使い分けや同じ読み方をする語句の区別などについては、今後も注意して教え、情報機器と上手に付き合えるようにさせたい」と話した。

平成24年9月21日(金)「全国新聞」朝刊より

小川さんがまとめた【資料】

漢字についての主な意識



【 】内は平成16年度調査結果

(文化庁『平成21年度 国語に関する世論調査』による。)

一 【新聞記事】の書き方の特徴を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 始めに要点をまとめて述べた上で、具体的な数値を取り上げて詳しく書いている。
- 2 始めに書き手の意見を述べた上で、複数の見方を取り上げて多面的に書いている。
- 3 問題の解決方法を見出しで示した上で、グラフを用いて分かりやすく書いている。
- 4 最新の情報を見出しで示した上で、出来事の流れを時間の経過に沿って書いている。

二 小川さんがまとめた【資料】は、どのような疑問を解決するための参考になりますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 携帯電話や電子メールなどの情報交換手段が多様化したとあるが、生活の中で漢字を書く機会は減っているのか。
- 2 漢字を書く力が衰えたと感じている人の割合が増えているが、漢字の必要性について人々はどのように考えているのか。
- 3 手で字を書くことが面倒くさく感じるようになった人の割合が増えているが、情報機器の普及と関係があるのか。
- 4 手紙やはがきは余り利用しなくなったと感じている人の割合が増えているが、漢字を書く力と関係があるのか。

三 【新聞記事】を読んだり【資料】をまとめたりした小川さんは、間違えやすい漢字を取り上げ、学習する際の注意点やコツを中学一年生に説明することになりました。あなたならどのように説明しますか。〈間違えやすい漢字の例〉を次のA、Bから一つ選び（どちらを選んでもかまいません）、それを学習する際の注意点やコツをあとの条件1から条件3にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈間違えやすい漢字の例〉

A
拾・捨

B
厚・熱

条件1 選んだ〈間違えやすい漢字の例〉について、二つの漢字の共通点や相違点など漢字の特徴を取り上げて書くこと。

条件2 条件1に応じて、二つの漢字を学習する際の注意点やコツを具体的に書くこと。

条件3 七十字以上、百十字以内で書くこと。

平成 25 年度 全国学力・学習状況調査

平成 25 年 4 月 文部科学省